

2020年7月14日

各位

会社名 株式会社ミスターマックス・ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 平野 能章
 (コード番号 8203 東証第一部、福証)
 問合せ先 取締役執行役員経営企画室長 鳥越 寛
 (TEL 092-233-1379)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年4月9日に公表した2021年2月期第2四半期累計期間および通期の業績予想数値について、下記の通り修正することをお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2021年2月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2020年3月1日～2020年8月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 62,508	百万円 1,415	百万円 1,296	百万円 890	円 銭 26.81
今回修正予想 (B)	65,520	2,242	2,164	1,434	43.20
増減額 (B - A)	3,012	827	868	544	
増減率 (%)	4.8%	58.4%	67.0%	61.1%	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年2月期第2四半期)	60,793	1,364	1,245	791	23.85

(2) 2021年2月期通期連結業績予想数値の修正(2020年3月1日～2021年2月28日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 122,684	百万円 2,560	百万円 2,348	百万円 1,609	円 銭 48.47
今回修正予想 (B)	125,696	3,387	3,216	2,153	64.86
増減額 (B - A)	3,012	827	868	544	
増減率 (%)	2.5%	32.3%	37.0%	33.8%	
(ご参考)前期実績 (2020年2月期)	122,319	2,450	2,238	1,321	39.82

(3) 修正の理由

当第1四半期累計期間について、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い全国的に外出自粛が広がるなか、巣籠り消費に関連した商品群や感染症対策商品の売上げが伸び、営業収益が計画を上回りました。

一方経費面では、売上増加などにより人件費の増加があったものの、お客様の集中を避けるための販促の見直しやウェブ会議の活用などのコスト削減を実行したことで、当初の計画内で進捗しました。

その結果、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益ともに計画を大きく上回りました。

業績の詳細につきましては、本日公表した「2021年2月期第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」をご覧ください。

この第1四半期累計期間の業績を踏まえ、2021年2月期の第2四半期累計期間および通期の業績予想について修正いたしました。なお、新型コロナウイルスの感染拡大の影響につきましては、算定が極めて困難なことから、第2四半期以降の業績予想には織り込んでおりません。

(注) 本資料における業績予想は、当社の本資料発表日現在における将来の見通し、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は、今後の様々な要因によって本資料記載の業績予想とは異なる結果となる可能性があります。

以上